



十六銀行

All For Your
Smile
こころにひびくサービスを


2015.9 営業の中間ご報告

第241期：平成27年4月1日～平成27年9月30日

中間ミニディスクロージャー誌

[特集]

地方創生





当行の中間ミニディスクロージャー誌の表紙は、地元の特産である美濃和紙を使用しています。
写真提供：岐阜県(岐阜和傘を除く)



取締役頭取
村瀬幸雄

私たちは、お客さまとの「エンゲージメント力」をさらに向上させ、ひたむきに行動してまいります。

平素より十六銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに、当行の営業の概況や平成27年9月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

基本方針

- 十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。
- 十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。
- 十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。

経営方針

- 頼りにしていただける銀行
- 充実した銀行
- 行動する銀行

当行の概要 (平成27年9月30日現在)

創業	明治10年10月
本店所在地	岐阜市
本店	148か店
出張所	10か所
ローンサービスセンター	19か所
海外駐在員事務所 (香港・上海・シンガポール・バンコク)	4か所
店舗外ATM	254か所
資本金	368億円
従業員数	3,408名
預金等残高 ※譲渡性預金含む	5兆4,394億円
貸出金残高	3兆9,045億円

金融機関を取り巻く環境をみますと、少子高齢化の進行や人口減少などにより、地域経済が構造的に縮小することも懸念されるなか、地域金融機関には、地域のお客さまの資金ニーズにお応えしていくことに加え、「地方創生」への取組みに積極的に参画し、地域経済の活性化を後押ししていくことが求められております。

こうしたなか、当行は、お客さまとの双方向のコミュニケーションを積極的に強め、強固な信頼関係を築きあげていく「エンゲージメント力」をさらに向上させ、お客さまの夢の実現や発展に貢献するとともに、お客さまや地域の皆さまとともに持続的な成長を成し遂げなければなりません。

かかる課題に対し、「第13次中期経営計画 ～All For Your Smile ころこにひびくサービスを～」を着実に遂行し、「持続的成長力を備え、真に頼りにしていただける地域金融機関」を目指し、一層の企業価値の向上に邁進してまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

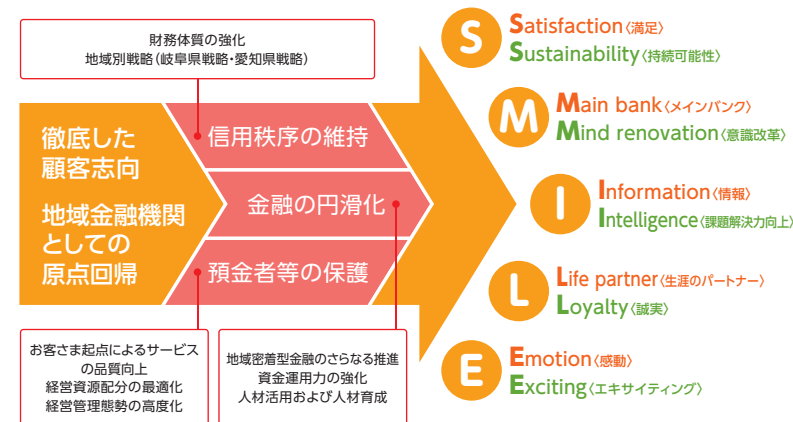
平成27年12月

第13次中期経営計画

～All For Your Smile ころこにひびくサービスを～



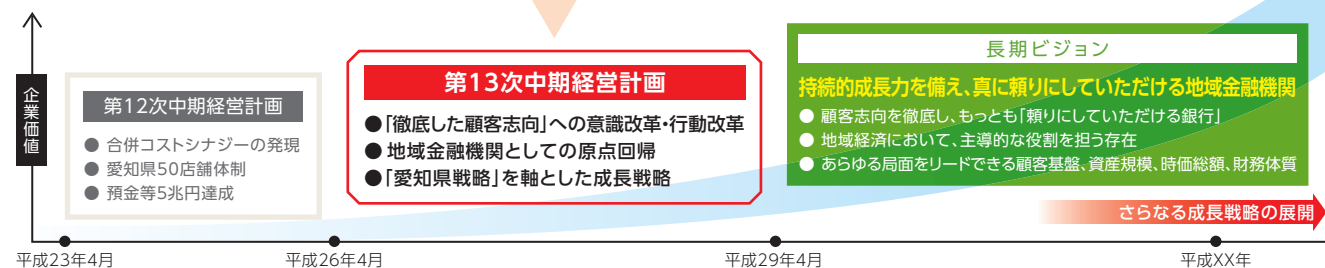
平成26年度から平成28年度までの3か年を計画期間とする「第13次中期経営計画 ～All For Your Smile ころこにひびくサービスを～」に取り組んでおります。本計画においては、「徹底した顧客志向への意識改革・行動改革」「地域金融機関としての原点回帰」「愛知県戦略を軸とした成長戦略」を基本方針に据え、7つの基本戦略である「お客さま起点によるサービスの品質向上」「地域別戦略」「地域密着型金融のさらなる推進」「資金運用力の強化」「経営資源配分の最適化」「人材活用および人材育成」「財務体質の強化および経営管理態勢の高度化」に取り組んでおります。



持続的成長力を備え、真に頼りにしていただける地域金融機関

計数目標	成長性(顧客基盤)		収益性	健全性	
	預金等残高	リテール貸出先件数 ^{*1}	当期純利益	コア資本比率(完全実施ベース) ^{*2}	与信費用率 ^{*3}
	最終年度末 5兆6,000億円	最終年度末 100,000件以上	最終年度 100億円	最終年度末 8.8%以上	最終年度 0.2%未満

※1 リテール貸出先件数 = 中小企業貸出先数(含、個人事業主) + 住宅ローン・アパートローン件数(当行基準)
 ※2 コア資本比率(完全実施ベース) = コア資本(経過措置適用前) / リスク・アセット等(経過措置適用前)
 ※3 与信費用率 = 与信関係費用 / 貸出金平残



十六銀行グループのご紹介

- 十六ビジネスサービス(株) 事務受託業務
- (株)十六総合研究所 調査・研究業務、経営相談業務
- (株)十六カード クレジットカード業務
- 十六リース(株) リース業務、ベンチャーキャピタル業務
- 十六コンピュータサービス(株) コンピュータ関連業務
- 十六信用保証(株) 信用保証業務



1 エンゲージメントとは、お客さま、株主さまおよび地域に積極的に関わっていき、強い信頼関係を築いていくことなんだから。



2 計画はちょうど半分が過ぎたところで、実績は順調に進捗しているよ。



十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。

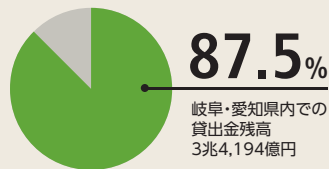


地域の皆さまとのお取引状況

地域の皆さまへの貸出の状況

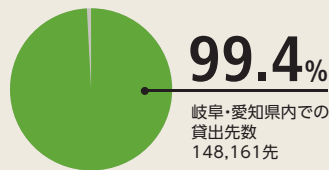
岐阜・愛知県内での貸出金残高割合

(岐阜・愛知県内での貸出金残高/貸出金残高)
(平成27年9月30日現在)
貸出金残高 3兆9,045億円



岐阜・愛知県内での貸出先数割合

(岐阜・愛知県内での貸出先数/貸出先数)
(平成27年9月30日現在)
貸出先数 148,996先

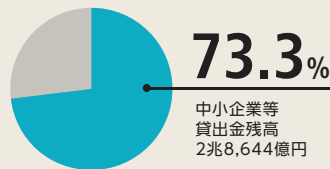


貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は87.5%、貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.4%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

中小企業等に対する貸出の状況

中小企業等貸出金残高割合

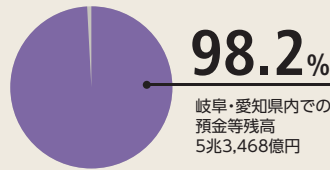
(中小企業等貸出金残高/貸出金残高)
(平成27年9月30日現在)
貸出金残高 3兆9,045億円



地域の皆さまからのお預入りの状況

岐阜・愛知県内での預金等残高割合

(岐阜・愛知県内での預金等残高/預金等残高)
(平成27年9月30日現在)
預金等残高 5兆4,394億円



平成27年9月末時点での預金等残高5兆4,394億円のうち、岐阜・愛知県内での預金等残高は5兆3,468億円で、98.2%を占めています。

※預金等には譲渡性預金を含みます。

赤坂支店 新築移転オープン!



平成27年11月、赤坂支店が中山道赤坂宿本陣跡地隣に新築移転しました。新店舗の外観は、当地の歴史や景観に配慮した商家をイメージしています。赤坂支店は地元名士らが発起人となって設立した興産会社が前身で、赤坂銀行に改称後、国の勸奨に従い営業譲渡がなされ、赤坂支店となりました。今後も新たなまちづくりの拠点として、引き続き地域に貢献してまいります。

岐阜・愛知県への地域貢献度が高いのが一目瞭然だね。

特集

地方創生

現在、各自治体においては、地域振興・活性化を目指す「地方創生」の実現に向けた「地方版総合戦略」の策定が進められています。十六銀行は、地域密着型金融の取り組み等から蓄積してきた創業支援から事業再生までの各ステージに応じた営業支援等の知見やノウハウを発揮し、「地方創生」実現に貢献するための様々な取り組みを行っています。

森林資産見える化プロジェクトに関する包括的連携協定締結

平成27年9月、株式会社インフォファームと極東森林開発株式会社ならびに当行が「森林資産見える化プロジェクトに関する包括的連携協定」を締結しました。本プロジェクトは、岐阜県の県土の8割の面積を占める森林資産の「見える化」を実現したシステムを活用して森林整備の促進をはかり、林業の活性化のみならず、森が有する多面的機能を維持・向上させ、行政が目指す「恵みの森づくり」に資するものです。



「じゅうろく六次産業化ファンド」出資実行

平成27年5月、六次産業化を支援する官民ファンド「じゅうろく六次産業化ファンド投資事業有限責任組合」は、株式会社マンナン工房ひだに対し、東海



三県第1号案件として出資することを決定し、平成27年7月に出資を行いました。本事業は、下呂市近郊で生産されるこんにゃくを原料として冷凍用こんにゃくを製造販売するもので、総務省の交付金活用、当行融資による資金調達、さらに下呂市による支援、岐阜大学による新商品の研究開発等、産官学金の連携により地域活性化を実現するものです。

観光活性化マザーファンドとの協調融資の実施

平成27年4月、有限会社船坂酒店店による通年醸造を可能とする「プロジェクト四ツ星」の取組みに対し、観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合とともに、協調融資を実施しました。日本を代表する観光地の一つである高山地域の一層の活性化に資する「プロジェクト四ツ星」に対し、地域の金融機関である当行が、全国各地の観光活性化に取り組む当ファンドと連携したスキームです。



じゅうろくの具体的な取組みは、地方創生への本気度が伝わってくるわよ。

「NOBUNAGAファーストステージ」を創設

地域における創業マインドを高め、ニュービジネスの創出、育成をはかるべく、創業者向けの助成金である「第1回NOBUNAGAファーストステージ」を創設し、ビジネスプランを公募しました。数多くの応募のなかから、「創業への熱意」「斬新なアイデア」「地域貢献度」「事業の可能性」等により総合的に判断し、4社のビジネスプランを選定しました。今後、当行の創業サポートデスクを中心に、事業化推進に向けたフォローを実施してまいります。



岐阜県との移住定住促進協定締結および移住者向け住宅ローンの取扱開始

当行は、地方創生に対する取組みの一環として、平成27年6月、岐阜県と「移住定住促進に関する協定」を締結すると同時に、岐阜県への移住専用の住宅ローン（清流の国ぎふ移住プラン）の取扱いを開始しました。通常の申込条件となる「勤続年数の条件を撤廃」して、移住希望者への窓口を広げました。既に、本ローンの取扱実績があがっています。

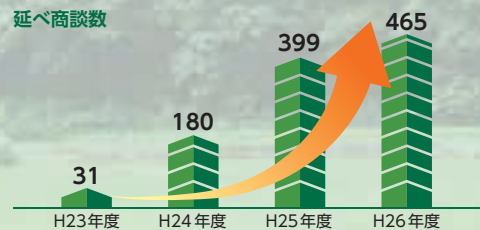


当行独自の商談スキーム・サプライヤー探索サービス（逆見本市商談会）が好評です！

当行の情報ネットワークを活用した、新しい「協力会社の探し方」です。キラリと光る技術を持ったサプライヤーを、当行の158店舗のネットワーク網で効率的に探すことが可能です。平成27年9月30日時点で、商談会の開催回数は延べ102回、延べ商談数は1,400件以上に達しました。

開催回数	商談会回数	延べ商談数
H23年度	3	31
H24年度	13	180
H25年度	27	399
H26年度	35	465
H27年度(9月まで)	24	398
計	102	1,473

(平成27年9月30日現在)



右記のような
サプライヤー
探索ニーズに
対応できます

- ◎ 難加工や処理を発注したい。
- ◎ 2社購買・3社購買にしたい。
- ◎ 小ロットや試作品製作ができる企業を探している。
- ◎ 小回りのきく近隣の業者を探している。
- ◎ 新しい開発パートナーを探したい。
- ◎ 新分野に参入するためのパートナーを探している。

株式会社日本M&Aセンターより「バンクオブザイヤー」を受賞

平成27年6月、株式会社日本M&Aセンター主催の第3回バンクオブザイヤー表彰式が行われ、当行は東海地区の地銀としては初となる最高賞である「バンクオブザイヤー」を受賞しました。前年度の株式会社日本M&Aセンターとの協働において、成約・受託ともに最大級の優れた実績をあげたことなどが評価されました。



自治体・商工会議所・商工会との連携による中小企業等支援体制の強化

当行は地方創生に向け、下表のとおり協定締結を進めています。今後も協定締結の拡充と具体的な施策の実施を進めてまいります。

自治体

自治体	協定名	締結時期
岐阜県	移住定住促進に関する協定	平成27年 6月
一宮市	地方創生にかかる包括連携協力に関する協定	平成27年 7月
碧南市	碧南市中小企業支援業務提携に関する覚書	平成27年10月

商工会議所・商工会

商工会議所・商工会	協定名	締結時期
春日井商工会議所	経営支援に関する包括的連携協定書	平成27年 4月
岐阜県下15商工会議所	経営支援に関する包括的連携協定書	平成27年 7月
小牧商工会議所	経営支援に関する包括的連携協定書	平成27年 8月
岐阜県商工会連合会(岐阜県下46商工会)	経営支援に関する包括的連携協定書	平成27年 9月
愛知県商工会連合会(愛知県下57商工会)	愛知県商工会連合会と株式会社十六銀行との連携に関する協定書	平成27年 9月
碧南商工会議所	碧南市中小企業支援業務提携に関する覚書	平成27年10月

(平成27年10月31日現在)

様々なセミナーで有益な情報を提供

お客さまのニーズに合ったタイムリーなセミナーを開催しています。

- メディカル・ヘルスケア マッチングセミナー
- じゅうろく 経営戦略セミナー



- TKC・じゅうろく マイナンバーセミナー
- じゅうろく PFI/PPPセミナー



- 相続プレミアムセミナー
- 事業承継セミナー



地域社会のために

十六銀行は、幅広い社会貢献活動を通し、豊かで住みよい地域社会の健全な発展に貢献しています。

公益財団法人 十六地域振興財団による地域貢献活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際交流などの活動に助成しています。平成26年度は43件、976万円の助成実績となっております。



また返還不要の奨学生支援事業も行っており、平成27年度も16名を採用し、奨学生の累計は116名となっております。

卓球部の活躍

～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟しています。平成27年度上期は、「全日本実業団卓球選手権大会」で3位入賞を果たしました。

また、個人では今期加入の加藤杏華選手が「前期日本卓球リーグ」で、大会を盛り上げた選手に与えられるファインプレー賞を受賞しました。

競技活動と併せて、地域主催の卓球教室などに積極的に参加し、卓球競技の普及・レベル向上に努めています。



「夏休み親子特別企画」

《じゅうろくキッズフェスタ!》について

平成27年7月に、当行の栗野研修所にて「夏休み親子特別企画」《じゅうろくキッズフェスタ!》を開催しました。6回目となる今回は、応募総数690通のなかより、抽選で2日間合計100組200名さまをご招待しました。

実際に営業店で使用している端末機で「通帳作成模擬体験」を行ったほか、「お金に関するクイズ」や「親子で学ぶお金塾」を開催し、お金の大切さや銀行の役割について楽しく学んでいただきました。また、「当行卓球部に親子で挑戦」や「食品サンプル作り」「カプトムシふれあい体験」などを通じて、夏休みの親子の思い出作りをお手伝いしました。



特殊詐欺被害防止の呼びかけ



地元の「みこしパレード」に参加



各地で地域の清掃活動を積極的に実施



11歳以下対象のじゅうろくカップU-11サッカー大会開催



幼稚園児がちびっこポリスとなり特殊詐欺防止を広報

「ぎふ清流ハーフマラソン」に協賛し、各種イベントを開催

平成27年5月に開催された「第5回高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」に地域貢献を目的として協賛しました。プレイベントとして高橋尚子ロードにてランニングクリニックを開催しました。抽選で選ばれた男女100名さまが参加し、高橋尚子ロードを実走しました。講師を招いて、完走のためのコツやタイムの縮め方、暑さ・給水対策などの講習を行い、本番に向けた応援をさせていただきました。また、地元の高校生と共同でブースを運営し、高校生が企画・販売したベーグルの売上金相当額の一部を当行が東日本大震災の復興支援義援金として寄付するという取り組みをしました。



地球環境のために

十六銀行は、自ら行う環境保全活動だけではなく、お客さまの様々な環境活動を支援いたします。

「エコがつながる種まきプロジェクト」《環境保全活動》



当行は、岐阜大学、岐阜市地球温暖化対策推進委員会と連携して、平成26年5月より、「エコがつながる種まきプロジェクト」を展開しています。今年度は、昨年度にお客さまが咲かせて採取したあさがおの約45,000粒の種をお送りいただき、これを岐阜市内の37店舗で配布しました。今年度はFC岐阜も連携に加わり、長良川競技場で行われたFC岐阜の十六銀行サックスマッチでも、あさがおの種を配布しました。今後も、このプロジェクトを続け、お客さまとともに環境保全活動を行ってまいります。

燃料電池自動車「MIRAI」を2台導入しました

平成27年7月、当行に岐阜県内ディーラー第1号となるトヨタ自動車の燃料電池自動車「MIRAI」が納車され、本店ビルで納車式を行いました。「MIRAI」は、水素で作った電気走り、走行中に二酸化炭素を出さないなど優れた環境性能を誇る燃料電池自動車で、環境に配慮する取り組みの一環として導入しました。



十六銀行環境方針

基本理念

十六銀行グループは、環境保全への取り組みを社会全体で果たすべき責務であると認識し、地域社会に奉仕する良き企業市民の責任として、事業活動を通じて環境問題に誠実に取り組むことで、持続可能な社会の形成に貢献するとともに企業価値の創造につなげます。

行動指針

- 1 環境関連の法律、規則、協定等を遵守します。
- 2 環境保全への取り組みは経営課題のひとつであると認識し、活動の情報開示に努めます。
- 3 自らの企業活動による環境への影響を正しく捉え、省エネルギー・省資源等の環境負荷の軽減に努めます。
- 4 環境に配慮した金融商品・サービスの開発・提供を通じ、お客さまの環境保全の取り組みを支援します。
- 5 長期的な視野に立ち、幅広く社会と連携・協力し社会貢献活動を推進します。
- 6 役職員一人ひとりの環境意識の向上をはかるため、啓発・教育を行います。



十六銀行は、皆さまの海外業務・海外事業を支援いたします。

「海外での販路開拓・現地生産に取り組みられる企業の増加」「アジア各国から来日する観光客の増加」に表れているように、海外との人やもののつながりが身近になってきています。
十六銀行では、4拠点体制となった海外駐在員事務所や、9か国にまたがる13の提携金融機関による海外サポート体制により、お客さまと海外とを結びつける取組みをより一層強化してまいります。



I 進出サポート

「ベトナムビジネス交流会 in ハノイ2015」の開催

平成27年6月、基幹システムの共同化参加行と共同で「ベトナムビジネス交流会 in ハノイ2015」を開催しました。

ベトナムに進出されている、もしくは進出を検討されているお取引先さまを対象に、同国の最新動向についての情報提供とともに、日系企業同士の情報交換、個別面談の機会を提供しました。



II 進出サポート

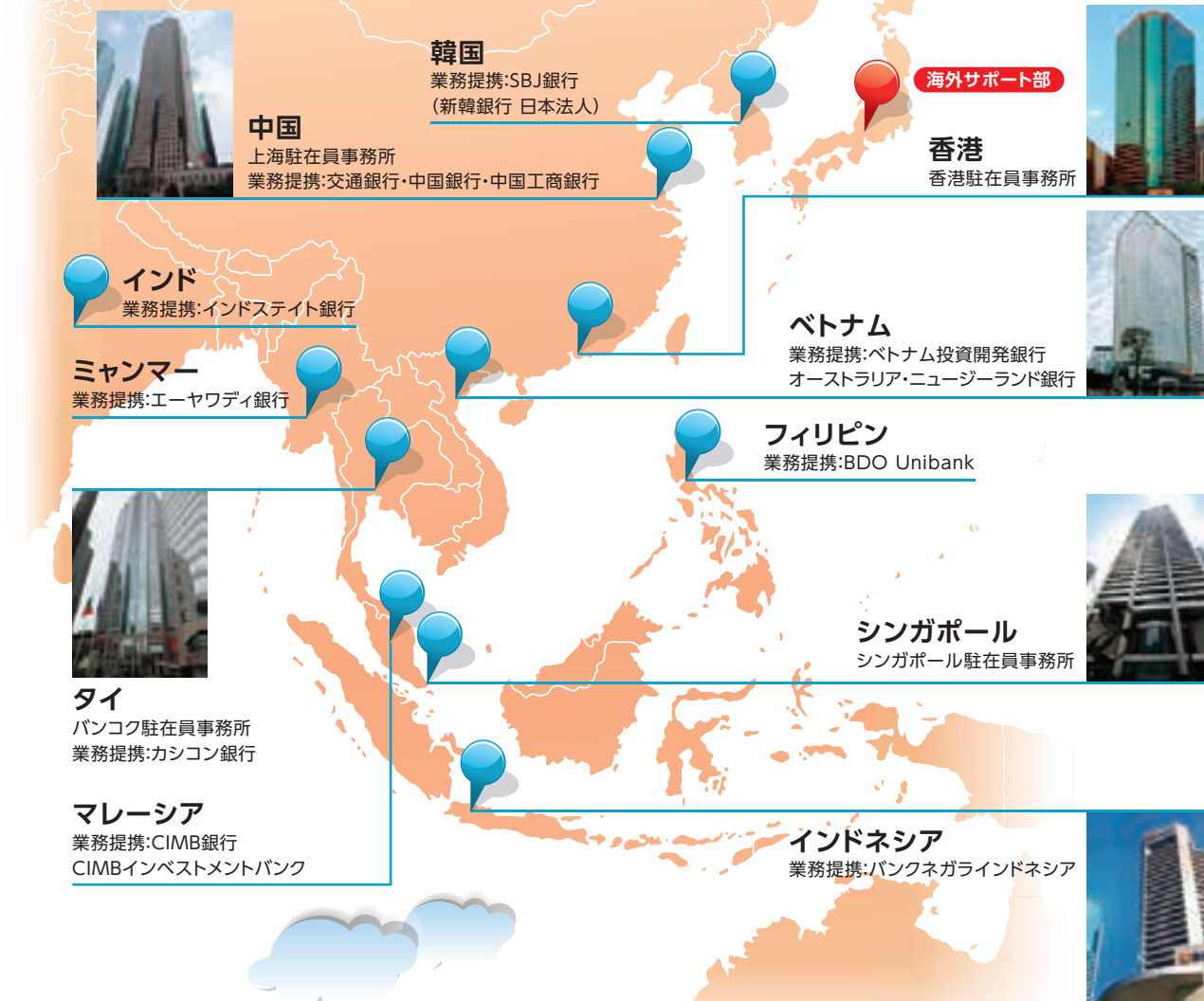
タイ・バンコク市、中国・上海市にて商談会を開催

平成27年6月、「Mfair バンコク2015ものづくり商談会」、平成27年9月、「FBC上海2015ものづくり商談会」を、地方銀行、自治体などと共同で開催しました。

お取引先さまの海外における事業展開が活発化するなか、材料や部品の現地調達や、自社製品の販路拡大のために有効な商



談の機会を提供しました。
このほか中国では広州、大連においても商談会を開催しており、ビジネスチャンス発掘の場を積極的に提供し、お取引先さまの海外ビジネスをサポートしてまいります。



I インバウンド対応

「外貨両替」買取通貨の拡充について

平成27年9月より、これまで販売のみを対象としていました中国元、韓国ウォン、台湾ドルの買取を開始し、買取可能な外国通貨は合計15通貨となりました。

アジア各国からの観光客増加が加速するなか、観光による地域活性化、地方創生への取組みを強化するため、観光客の利便性を高めるべく買取通貨を拡充しました。

今後も充実した通貨種類を取り揃え、サービス向上をはかってまいります。

II インバウンド対応

「インバウンド・ビジネス戦略セミナー in 高山」を後援

平成27年7月、株式会社十六カードが主催した「インバウンド・ビジネス戦略セミナー in 高山」を後援しました。

観光ビザの発給条件の緩和や円安を背景に、訪日外国人観光客が大幅に増加しているなか、インバウンドのビジネスチャンスを取り込むポイントとして

挙げられる外国人観光客への決済環境の整備方法について、情報提供を行いました。





日本ATM株式会社が運営する「銀行手続の窓口」でのサービス開始

平成27年4月、当行は日本ATM株式会社が設置・運営する「銀行手続の窓口」において、当行の営業エリア外へと転居された個人のお客さま向けに通帳記帳、住所変更手続きなどの受付業務を開始しました。東京駅店を第1号に、今後もターミナル駅を中心に窓口を拡充していく予定です。



「じゅうろくアジア留学生奨学金」の授与式の開催

平成27年10月、「じゅうろくアジア留学生奨学金」の授与式を開催しました。本年度は名古屋大学大学院法学研究科で学ぶ3名の留学生(カンボジア・モンゴル・ベトナム国籍)に対して、決定証書が授与されました。これは当行と名古屋大学大学院法学研究科との間で締結した「相互協力に関する覚書」の一環として創設された奨学金制度で、当行のお取引先さまが安心して海外事業展開に取り組むことができるよう、日本ならびに母国の法制面・経済面の発展に貢献できる優秀な人材の育成を目的としています。

「J-ダイレクト」スマートフォン向けセキュリティアプリの無償提供開始

平成27年8月、個人のお客さま向けインターネットバンキングをスマートフォンでより安全にご利用いただくため、「十六銀行アプリ」の無償提供を開始しました。本アプリにより、フィッシングサイトへの誘導、WEBサイトのなりすまし、コンピューターウイルスの感染などのセキュリティ脅威をブロックし、より安心してスマートフォンから「J-ダイレクト」をご利用いただくことができるようになりました。



地域内消費を活性化!「エリワン」サービス開始

グループ会社の十六カードでは、平成27年8月より当行のお取引先さまと提携し、十六カードの会員さまがパートナー企業の店舗で十六カードをご利用いただくと、クレジットカードのポイントやご利用金額に応じた割引の特典が受けられる新たな会員向けサービスを開始しました。



女性活躍推進プロジェクト「輝けなでしこ☆プロジェクト」が常務役員へ提言

平成26年12月に発足した女性活躍推進プロジェクト「輝けなでしこ☆プロジェクト」は、合計8回の会議を経て、平成27年9月、これまでの活動の集大成として常務役員あてのプレゼンテーションを行いました。

プロジェクトメンバーからは、ジョブローテーションのあり方や育児休業中のフォロー、女性の昇進意欲などについて課題が指摘されるとともに、女性がステップアップしていくための行動目標や、具体的な取組みについて提言がなされました。

今後、これらの意見を取り入れつつ、人事部において女性の活躍、女性の定着および意識改革に関する施策を具体的に実施していく予定です。



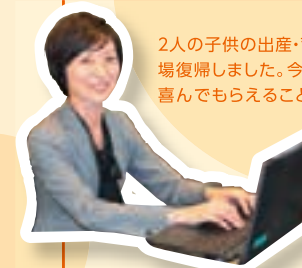
VOICE of WOMEN

銀行に入る時は、まさか自分が支店長になるとは夢にも思いませんでした。家族の協力により、家庭との両立も上手くいっています。お客さまに、女性支店長で親しみやすく良かったと言われることも多く、ご縁に感謝しお客さまのスマイルを増やしていきたいと思えます。

高見支店/支店長 **西村 和子**



2人の子供の出産・育児を経験、産休・育休制度を利用して職場復帰しました。今は、資産運用でお客さまの期待にこたえ喜んでもらえることで、毎日充実しています。当行は女性もキャリアアップに希望がもてる風土があり、やる気にも繋がっています。



PLAZA JUROKU 岐阜支店/
支店長代理 **柳 美喜**

当行では数少ない法人営業を担当しています。まだ半年を過ぎたところですが、自分から推進をして融資取引に繋がった時の達成感は格別でした。将来は役職者になるという目標をもち、やりがいをもって頑張ります!

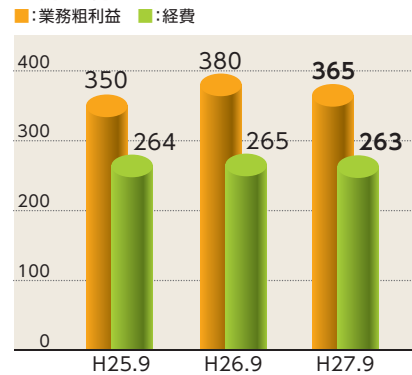
多治見支店/一般渉外 **井藤 茜**



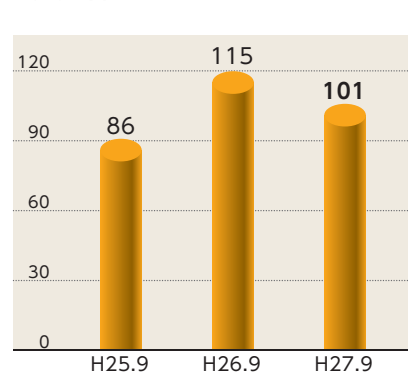
平成27年9月期の決算

経常利益は、与信関係費用が改善したものの、実質業務純益および株式等関係損益が減少したことなどから、前年同期比11億円減少し133億円となりました。中間純利益は、前年同期比4億円減少し95億円となりました。

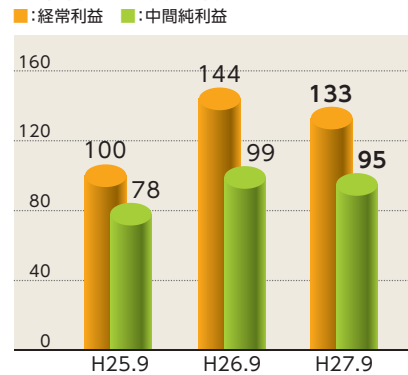
業務粗利益・経費 (単位:億円)



実質業務純益 (単位:億円)



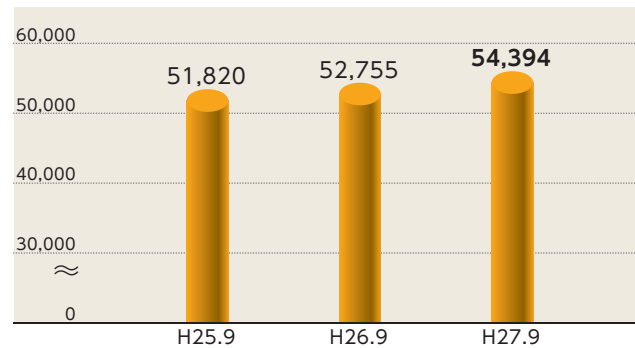
経常利益・中間純利益 (単位:億円)



預金等の状況

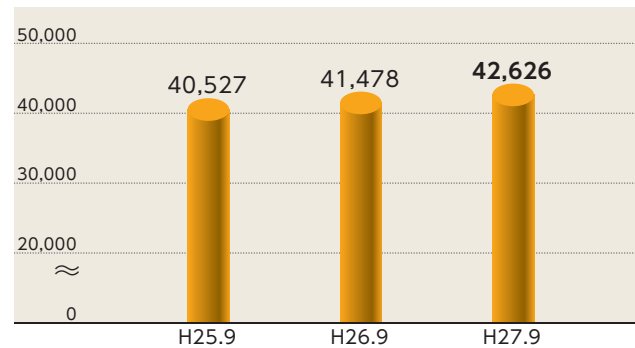
平成27年9月末の預金等残高は、前年同期比1,639億円増加し5兆4,394億円となり、個人預り資産残高は、前年同期比1,148億円増加し4兆2,626億円となりました。

預金等残高 (単位:億円)



個人預り資産残高 (預金等+投資信託+公共債+年金保険等) (単位:億円)

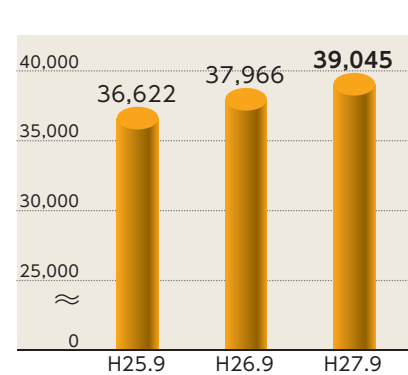
※預金等には譲渡性預金を含みます。



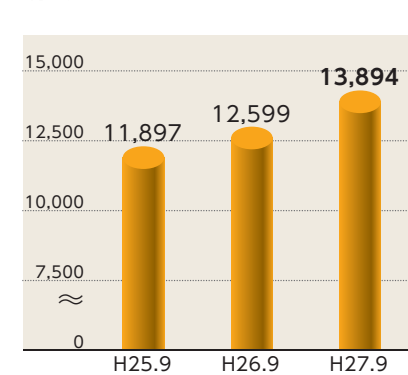
貸出金の状況

平成27年9月末の貸出金残高は、前年同期比1,079億円増加し3兆9,045億円となりました。住宅ローンなどを含む消費者ローン残高は、前年同期比1,295億円増加し1兆3,894億円となりました。

貸出金残高 (単位:億円)



消費者ローン残高 (単位:億円)



有価証券の評価損益

平成27年9月末の有価証券評価損益は+858億円となりました。

(平成27年9月30日現在) (単位:億円)

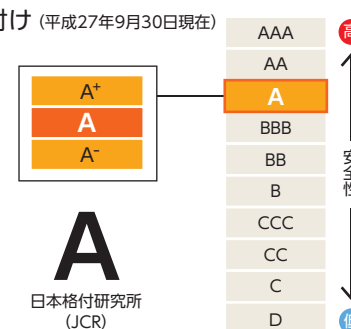
	評価損益	評価益	評価損
株式	683	704	21
債券	186	194	8
その他	△11	42	54
合計	858	942	83

(注)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

格付け

当行は日本格付研究所(JCR)から「A」格付を取得しています。

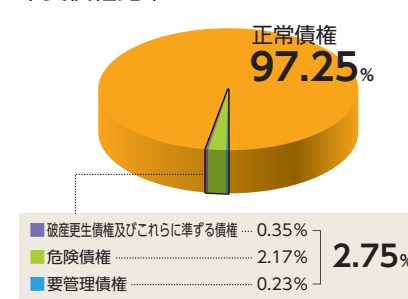
格付け (平成27年9月30日現在)



不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)」に基づく開示債権は、1,091億円となりました。また、不良債権比率は2.75%となりました。

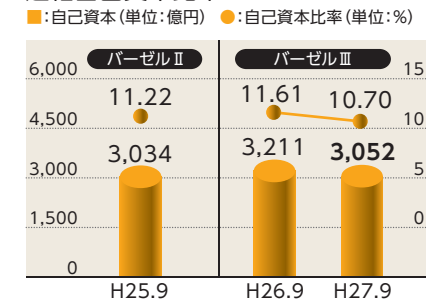
不良債権比率 (平成27年9月30日現在)



連結自己資本比率

平成27年9月末の連結自己資本比率は10.70%と国内基準の4%を十分上回っています。なお、平成26年3月末よりパーゼルⅢ基準の自己資本比率を算出しています。

連結自己資本比率



中間連結貸借対照表

(平成27年9月30日現在)

		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
●資産の部		●負債の部	
現金預け金	352,546	預金	5,254,797
コールローン及び買入手形	1,000	譲渡性預金	158,904
商品有価証券	1,522	売現先勘定	18,386
金銭の信託	6,998	債券貸借取引受入担保金	192,154
有価証券	1,726,849	借入金	51,985
貸出金	3,892,783	外国為替	1,414
外国為替	4,853	社債	10,000
リース債権及びリース投資資産	45,374	その他負債	49,942
その他資産	43,154	賞与引当金	1,819
有形固定資産	66,277	退職給付に係る負債	6,079
無形固定資産	9,198	役員退職慰労引当金	5
退職給付に係る資産	8,556	睡眠預金払戻損失引当金	453
繰延税金資産	654	偶発損失引当金	1,126
支払承諾見返	21,219	繰延税金負債	17,550
貸倒引当金	△35,092	再評価に係る繰延税金負債	7,834
		支払承諾	21,219
		負債の部合計	5,793,675
		●純資産の部	
		資本金	36,839
		資本剰余金	48,169
		利益剰余金	176,312
		自己株式	△1,547
		株主資本合計	259,773
		その他有価証券評価差額金	59,717
		繰延ヘッジ損益	△319
		土地再評価差額金	14,363
		退職給付に係る調整累計額	2,390
		その他の包括利益累計額合計	76,152
		新株予約権	83
		非支配株主持分	16,214
		純資産の部合計	352,224
資産の部合計	6,145,899	負債及び純資産の部合計	6,145,899

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
経常収益	59,564		
資金運用収益	31,779		
(うち貸出金利息)	23,182		
(うち有価証券利息配当金)	8,335		
役務取引等収益	9,018		
その他業務収益	15,165		
その他経常収益	3,601		
経常費用	44,624		
資金調達費用	2,757		
(うち預金利息)	2,077		
役務取引等費用	3,160		
その他業務費用	10,194		
営業経費	28,148		
その他経常費用	364		
経常利益	14,940		
特別利益	0		
特別損失	156		
税金等調整前中間純利益	14,784		
法人税、住民税及び事業税	3,720		
法人税等調整額	343		
法人税等合計	4,063		
中間純利益	10,720		
非支配株主に帰属する中間純利益	569		
親会社株主に帰属する中間純利益	10,151		

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

「企業結合に関する会計基準」等を用い、当中間期から従来の「中間純利益」が「親会社株主に帰属する中間純利益」となっているよ。



第241期中 中間貸借対照表

(平成27年9月30日現在)

		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
●資産の部		●負債の部	
現金預け金	351,939	預金	5,264,548
コールローン	1,000	譲渡性預金	174,904
商品有価証券	1,522	売現先勘定	18,386
金銭の信託	6,998	債券貸借取引受入担保金	192,154
有価証券	1,731,291	借入金	25,459
貸出金	3,904,555	外国為替	1,414
外国為替	4,853	社債	10,000
その他資産	22,366	その他負債	26,492
有形固定資産	61,682	賞与引当金	1,688
無形固定資産	9,051	退職給付引当金	6,198
前払年金費用	5,292	睡眠預金払戻損失引当金	453
支払承諾見返	20,777	偶発損失引当金	900
貸倒引当金	△32,274	繰延税金負債	16,333
		再評価に係る繰延税金負債	7,834
		支払承諾	20,777
		負債の部合計	5,767,548
		●純資産の部	
		資本金	36,839
		資本剰余金	47,816
		利益剰余金	164,900
		自己株式	△1,547
		株主資本合計	248,008
		その他有価証券評価差額金	59,373
		繰延ヘッジ損益	△319
		土地再評価差額金	14,363
		評価・換算差額等合計	73,416
		新株予約権	83
		純資産の部合計	321,509
資産の部合計	6,089,057	負債及び純資産の部合計	6,089,057

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第241期中 中間損益計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
経常収益	46,882		
資金運用収益	31,651		
(うち貸出金利息)	23,099		
(うち有価証券利息配当金)	8,301		
役務取引等収益	6,790		
その他業務収益	4,954		
その他経常収益	3,486		
経常費用	33,561		
資金調達費用	2,667		
(うち預金利息)	2,078		
役務取引等費用	3,008		
その他業務費用	1,224		
営業経費	26,321		
その他経常費用	339		
経常利益	13,321		
特別利益	0		
特別損失	148		
税引前中間純利益	13,174		
法人税、住民税及び事業税	3,167		
法人税等調整額	413		
法人税等合計	3,580		
中間純利益	9,594		

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

詳細の財務情報は、十六銀行のホームページで公開しているよ。
<http://www.juroku.co.jp/ir/investors/kessan.html>



いつでも **お得 &** どこでも **便利**

お客さまの「ATM利用手数料を無料にして欲しい」の声をかたちに。いつでもどこでも使えるATMネットワークが広がりました。これからもお客さまの声を大切に、ATMの利便性向上に努めてまいります。

じゅうろくICキャッシュカードでお得にお取引!
365日いつでも無料のATM

じゅうろくICキャッシュカードなら下記のATMご利用手数料がいつでも無料でご利用いただけます。
(十六の磁気キャッシュカードでも平日時間内は無料でご利用いただけます。)

主なサービス内容	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
十六銀行	●	●	●	●
セブアン銀行	●	—	●	●
E-net	●	—	●	●
イオン銀行	●	●	—	●

●：ご利用いただけます / —：ご利用いただけません

お振込みの場合は、別途当行所定の振込手数料が必要となります。

●キャッシュカードサービス等に関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
①<ご利用停止の受付> ・キャッシュカード・通帳・証書・届出印の紛失・盗難時 ・インターネットバンキングの不正使用時	0120-69-5416*	① 24時間365日 ② 24時間365日 ※毎月第2・第3土曜日および1/1については、21:00～翌7:00はご利用いただけません。 ※祝日は当該曜日に準じます。
②<キャッシュカードサービスのご案内> ・サービス時間 ・ご利用手数料 ・ご利用可能なATM		

●各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
①商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ	0120-50-8616*	① 月曜日～金曜日……………9:00～19:00 土曜日・日曜日……………9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
②中小企業のお客さまのご返済に関するご相談		
③ローン・年金・J-ダイレクト(インターネットバンキング)に関するお問い合わせ	0120-126-016*	②③ 月曜日～金曜日……………9:00～17:00 ④⑥ (祝日および12/31～1/3を除く)
④法人インターネットバンキング・E-netサービス・十六でんさいサービスに関するお問い合わせ	0120-438-016*	
⑤資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	058-265-2111 (代表) (通話料有料)	⑤ 月曜日～金曜日……………9:00～19:00 土曜日・日曜日・祝日……………10:00～17:00 (12/31～1/3の年末年始および年末年始に接する土・日を除く)
⑥当行へのご意見・ご要望 “お客さま相談室”		

●指定紛争解決機関

銀行に関するご相談・ご照会・ご意見・苦情の受付窓口	【当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関】一般社団法人全国銀行協会 連絡先：全国銀行協会相談室 電話番号：0570-017109 または 03-5252-3772 (通話料有料) 受付時間：月曜日～金曜日…9:00～17:00 (祝日および銀行の休業日を除く)
---------------------------	--

*携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

お近くの金融機関でお取引!
無料提携金融機関のATM

下記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

サービス内容
お引出し/お振込み/お預入れ/残高照会
三菱東京UFJ銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行・中京銀行・岐阜信用金庫・大垣信用金庫・高山信用金庫・東濃信用金庫・関信用金庫・八幡信用金庫・西濃信用金庫・岐阜商工信用組合・飛騨信用組合・益田信用組合・岐阜県下JA
※三菱東京UFJ銀行のATMでお振込みの場合は、他行利用手数料が必要となります。 ※お預入れは名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行のATMでご利用いただけます。 ※岐阜県下JAのATMではお振込みをご利用いただけません。

日本中どこからでもお取引!
ゆうちょ銀行のATM

全国のゆうちょ銀行のATMをご利用いただけます。

サービス内容
お引出し/お預入れ/残高照会
※お引出し・お預入れは手数料有料でご利用いただけます。

(平成27年9月30日現在)

ご相談・ご不明な点がございましたら、各種お問い合わせ先をご利用ください。

株式事務のご案内

決算日	毎年3月31日に決算を行います。
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
配当金	
<p>期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。</p>	
基準日	
<p>定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。</p>	
公告方法	電子公告といたします。
<p>インターネットホームページ http://www.juroku.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。</p>	
株式事務取扱場所	
<p>株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社</p>	
<p>お問い合わせ先・郵便物送付先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話:0120-232-711 (通話料無料)</p>	
株式に関するお手続きの窓口について	
<p>1. 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買増・買取、その他各種お手続き ●特別口座に記録された株主さま 特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行 ●証券会社等の口座に株式をお持ちの株主さま 口座を開設されている証券会社等</p> <p>2. 未受領の配当金のお支払い 株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本店</p>	

株式の状況 (平成27年9月30日現在)

資本金	36,839,102,011円
発行済株式の総数	379,241,348株
株主数	20,182名

1単元(1,000株)に満たない株式をお持ちの株主さまへ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。
「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。
(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

- いずれも口座を開設されている証券会社等(特別口座に記録された株式については三菱UFJ信託銀行)において、お受けしております。
- 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。


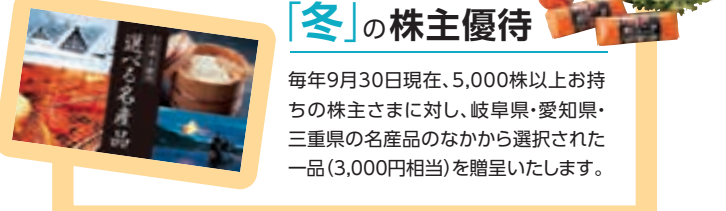
株主優待のご案内

「夏」の株主優待

毎年3月31日現在、1,000株以上お持ちの株主さまに対し、「高質の森水」1箱(500ml・24本入)を贈呈いたします。

「冬」の株主優待

毎年9月30日現在、5,000株以上お持ちの株主さまに対し、岐阜県・愛知県・三重県の名産品のなかから選択された一品(3,000円相当)を贈呈いたします。

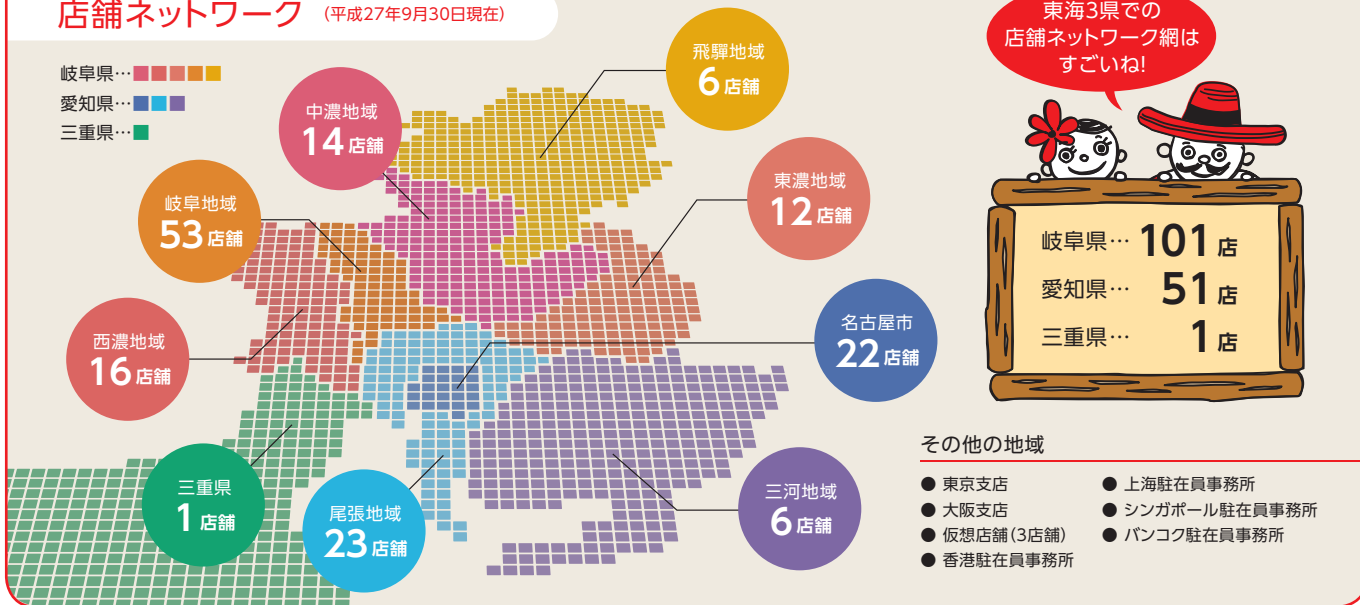


十六銀行の店舗ネットワーク

いつも「身近」に
ますます「便利」に

当行は、岐阜県・愛知県を中心に国内158店舗と海外駐在員事務所4か所を有し、お客さまの利便性向上のために、広域な店舗ネットワークを展開しています。

店舗ネットワーク (平成27年9月30日現在)



名古屋駅前支店 移転オープン!

平成27年11月、名古屋駅前支店は、名古屋駅前の新たなランドマークとなる『大名古屋ビルヂング』4階の金融サービスゾーンへ入居し、移転オープンしました。

5種類、320マスの全自動型貸金庫を全日稼動(8:00~21:00)しているほか、支店内の一部に屋内壁面緑化を施しています。人材強化も行い、ハード、ソフトの両面において上質な空間を演出し、良質な金融サービスの提供に努めてまいります。



十六銀行

発行：株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室
岐阜市神田町8丁目26 TEL(058)265-2111(代)

平成27年12月発行

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



各店舗の詳細は、ホームページをご覧ください。

十六銀行

検索

All For Your
Smile

こころにひびくサービスを

